化学変化と質量の比 酸化物から求める（10問）　版G

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿

(1) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 24.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(2) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 21 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(3) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 10 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(4) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 3 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(5) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 17.5 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

(6) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 15 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

(7) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 27 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(8) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 8 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

(9) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 1 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

(10) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 19 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

化学変化と質量の比 酸化物から求める（10問）　版Gの答え

※ 酸化物を「5」とみて、金属は 4/5（マグネシウムは 3/5）、酸素は 1/5（マグネシウムは 2/5）です。

(1) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 24.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

＝ 4.9 g

(2) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 21 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(3) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

＝ 6.4 g

酸化マグネシウム 10 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(4) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

＝ 1.4 g

酸化銅 3 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(5) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

＝ 0.6 g

酸化銅 17.5 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

(6) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

＝ 14 g

酸化銅 15 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

(7) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

＝ 12 g

酸化銅 27 g にふくまれる

酸素は何 g か。

(8) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

＝ 5.4 g

酸化銅 8 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

(9) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

＝ 6.4 g

酸化マグネシウム 1 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

(10) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

＝ 0.6 g

酸化マグネシウム 19 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

＝ 11.4 g